



ほほえみ

発行所

石川県障害者
社会参加推進センター
電話(076)232-8372

金沢市本多町3丁目1番10号
石川県社会福祉会館1F

第63回

日本身体障害者福祉大会 開催される

—群馬県で盛大に—

6月13日と14日の2日間にわたり、関東ブロックの群馬県高崎市で63回目となる日本身体障害者福祉大会が開催された。

内容は次のとおりです。

◇1日目(13日)会場 高崎市メトロポリタン高崎

☆評議員会(午前10時から)

これまで検討が進められていた会長職の無報酬化、理事・評議員の定数削減議案の中間報告が行われた。評議員からはその報告内容に対して様々な意見が出され、これを踏まえ最終報告に向け、さらに検討を進めることになった。

また、評議員4人の交代が報告されたほか、平成31年度から会費などを見直すために会員規程を改正することが報告された(本県の負担額は変更なし)。

決算案の審議では、監事から、積立金で収入の不足を補っている現状があるのでこの状況を改善するよう意見が出されたが、財政の安定化に努めるということで、原案通り決議された。

また、熊本地震2次支援金を九州北部豪雨の支援に振り向けることも報告された。

☆基調講演(午後1時から)

御手洗 潤氏(内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局参事官)が、「ユニバーサルデザイン2020行動計画が目指す共生社会と障害者団体の役割について」と題した講演があった。

要 旨

- ・東京パラリンピックを契機に日本を変えなければならない
- ・障害者の活躍で、「障害者でもそんなことができるのだ」と注目度が高まる
- ・東京大会を契機に全国にユニバーサルデザインの街づくりや心のバリアフリーを推進するため、障害者団体の参画を得て「ユニバーサルデザイン2020行動計画」を決定
- ・心のバリアフリー推進のため、2020年から学習指導要領を改訂、子供たちに「心のバリアフリー」を教える
- ・障害者自身が障害を理解し、社会的障壁を取り除く方法を相手に分かりやすく伝えるコミュニケーションスキルを身に付けることが大切



☆シンポジウム(午後2時30分から)

テーマを「地域社会における心のバリアフリーの理解啓発について」とし、中原福岡市身障協会会長が進行し、各シンポジストから「心のバリアフリーを実効性のあるものにするため」の方策などについて意見が述べられた。

その後、会場からの意見・要望も踏まえ、コメンテーターの御手洗 潤氏、阿部会長から助言をいただきながら、ディスカッションが行われた。

- シンポジスト 杉田 安啓氏 (群馬県身体障害者福祉団体連合会長)
- 小西 慶一氏 (東京都身体障害者団体連合会長)
- 浅香 博文氏 (札幌市身体障害者福祉協会会長)
- コメンテーター 御手洗 潤氏 (内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局参事官)
- 阿部 一彦氏 (日本身体障害者団体連合会長)
- コーディネーター 中原 義隆氏 (福岡市身体障害者福祉協会会長)

シンポジウムの主な発言

①シンポジスト

- ・札幌市では、車両には全国で唯一障害者等が利用できる「専用席」を設けたほか、昨年地下鉄のすべての駅にホームドアを設置した。2030札幌冬季オリパラの話もあり、一過性ではなく、未来につなげていくことが大切。これが日身連の役割ではないか。札幌市身障協会への加入率は、手帳者数の3%と少ない。区役所から手帳を渡すときに身障団体があることを周知してもらっている。
- ・東京都では、2020年までに建物等の7割がバリアフリーになる。どんどん便利になるが、終わったらどうなるのか。オリパラを契機に東京のバリアフリーが進み、気持ちが悪くなっている。これが日本中に広がればよい。社会の担い手が高齢化し、障害者も高齢化しているように見える。障害者が動かないとなかなか意見の反映ができなくなる。どこにいるのか、見えなくなる。担い手を多くする必要はあるが、なかなか方策が見つからない。大きな課題である。東京も会長の後継者がいなくなる。忘れられてしまうというリスクがある。
- ・群馬県では、共生社会条例の制定を目指し、検討委員会を開催している。その場で障害者を理解できる専門家の育成、障害者と健常者が慣れ親しむ方策を書き込むよう要望している。
- ・高崎支部では、スポーツ吹き矢を障害者が高齢者と一緒にやり、交流を深め、地域に役立つことを理解されればと思っている。日身連が中心となった地方との情報の共有が必要。全国で財政的に厳しい団体もあるが、そうでない団体の情報を得ることで、この情報を使えるのではないか。自販機の活用などがそれである。地方から情報を発信できるように日身連が取り組むことも必要。日身連が情報発信力を持つことが大切となる。

②コメンテーター

- ・心のバリアフリーと、ちょっと視点を変えてみる。例えば、子供たちを対象に話してみる。2020オリパラがきっかけとなるかもしれない。差別解消法の理解も必要で、少し視点を変えて「気づき」から入っていくやり方もある。「きりくち」を考えてみるのが大切。
- ・障害者自身が障害を理解し、相手に分かりやすく伝えるコミュニケーションスキルを身に付けることが日身連の役割と思う。札幌市の冬季パラを受けて2030までを「レガシーの10年」と提案することはどうか。東京ユニバーサルデザインを全国に広めることが我々の役割であり、地域を巻き込んで取り組む必要がある。当事者、地域、団体、企業が一緒になって取り組むために、これをどのように結びつけるのか、これが日身連の仕事である。
- ・若い仲間が加わるのが大切で、そのきっかけは2020行動計画である。中央だけではなく、地方でも取り組むことが大切。中央、地方が一緒になって組織の見える化、言い換えれば広報力をもっていくことが大切。例えば札幌市の取り組みなど、情報の共有化をすることが大事。組織をネットワーク化することが重要となる。
- ・2020行動計画を地域で広げていくこと、心のバリアフリーを地域で話してくれる人が広がっている。地域のニーズに合わせてやっていく、社会から求められることで組織が活性化する。今、2020オリパラと一緒に動いている。この盛り上がりを利用し、心のバリアフリーにつなげていく。市町村と一緒に進めることが大切。

③質疑応答

- ・会員減少に関して、日身連は、自由にものが言える団体なのか今一度考えてみる必要がある。組織の若返りが必要で、我々自身が心のバリアフリーになっていないのではないか。若者と自由に話せる人になり、地域団体になる必要がある。
- ・全国障害者スポーツ大会開催のため、協賛金を集めて回った。この活動が組織強化につながっている。社会貢献していくことが大切。
- ・2020行動計画は、若い人が一緒でないと実現できない。小学生と学び合う、今後、これが進んでいくと思う。
- ・心のバリアフリーでは、学習指導要領を変えた。すべての学校で取り組む良い形となった。施設改修では、バリアのある校舎に優先的に予算を配分する。先生も要領が変わり、これを理解することになる。今回作ったビデオを先生方にみてほしいと文科省にお願いしている。
- ・高校で入院したとき、たくさんの生徒が来てくれ、みんなで分担して手助けしてくれたので、学校に通

うことができた。少し考えれば行動できる。

- ・2020オリパラをチャンスとして捉え、活動していくこと、国連の障害者年のときもそうだったが、これに匹敵する活動をするときである。2020オリパラで行政、企業、ボランティアを通して障害者団体が活動できる。日身連がそのような取り組みの中核となるよう進めていきたい。日身連加盟団体の連携により、全国を網羅した組織を使い、共生社会の理解促進が可能となる。各団体が一体となって、2020オリパラとそれ以降につながるように人々の意識にレガシーとして定着させていくこと、日身連、各県協会が協力して周知を図り、地域社会を取り込んでいくことが大切となる。

◇2日目 (14日) 会場 高崎市 高崎アリーナ

主要行事である日本身体障害者福祉大会が開催され、当団体からは事務局を含め、19名が大会に参加した。全国からは2,500人を超える参加者があり、盛大な大会となった。

☆第1部 (式典)

- ・実行委員長あいさつ 群馬県身障連会長 杉田 安啓氏
- ・大会会長あいさつ 日身連会長 阿部 一彦氏
- ・歓迎のことば 群馬県知事 大澤 正明氏 他
- ・日身連会長表彰

都道府県・市の協会の発展に尽力された55名が表彰された。

本県からは、野々市市の高橋吉隆氏(野々市市身障協会会長、県身連評議員)が表彰されました。

誠におめでとうございます。今後の更なる活躍をご期待いたします。



大会の様相 (式典)

☆第2部

- ・平成29年度事業報告並びに主要事業の経過報告と平成29年度事業計画について説明があった。
- ・その後、次の大会決議が採択された。

決議された事項

- 1、障害の社会モデルの理解啓発を強く推進しよう
- 1、地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
- 1、災害時における被災者支援の充実を図ろう
- 1、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 1、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用しよう

なお、石川県内からは17名の方にご参加いただき、前日に長野市の善光寺を視察し、翌日の大会に参加しました。

善光寺の本堂は、国宝に指定され信州を代表するお寺で、これまでに訪れた方も多かったようですが、皆さんはそれぞれ思い思いに参拝されていました。また、お土産もたくさん買われていたように思います。旅程が長かったこともあり、参加された皆様方は大変お疲れだったのではないかと感じております。ご参加いただき、誠にありがとうございました。

来年は秋田県秋田市で開催されます。是非皆様方のご参加をお待ちしております。



国が推進している「心のバリアフリー」とは？

—2020東京パラリンピックを契機に取組みを進める—

国では、障害のある選手が圧倒的なパフォーマンスを見せる2020年東京パラリンピック競技大会は、共生社会の実現に向けての人々の心の在り方を変える絶好の機会であり、この機を逃さず、国民全体を巻き込んだ取組みを展開すべきとして、ユニバーサルデザインの街づくりとともに「心のバリアフリー」を進めています。

「変らなければならないのは、障害者でなく社会である。」という意識をすべての人が持つことが大切で、学校教育、企業、地域、国民全体に障害者に関わり、お互いの理解を深めようとコミュニケーションを取り合い、支え合うことを目指しています。

わたしたちは、自らの障害を理解し、相手に社会的障壁を取り除く方法を分かりやすく伝えるコミュニケーションスキルを身に付け、相手に伝えていくことが大切です。

今後、国の取組みがどのような成果を上げ、社会が変わっていくのか、関心を持ち続けて行く必要があります。

※「ユニバーサルデザイン」とは、障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、できるだけ、多くの人が使えよう工夫、デザインされた設備、製品などを指します。

※「コミュニケーションスキル」とは、他の人と円滑なコミュニケーションをとるための技術や手腕を指します。

温泉施設利用助成券をご存じですか — 障害者温泉療養事業の助成対象を拡大しました —

平成30年度から、障害者手帳をお持ちの方が指定の温泉旅館に宿泊された場合に加えて、日帰りの利用もできるようになりましたので、ぜひご利用ください。



対象者 県内在住者（身障手帳1、2級の方は付き添いの方1名も対象）

利用できる温泉施設 県内25施設

助成額 3,000円（年1人1回）又は、日帰り利用1回につき、1,000円（年1人3回）

利用方法 市又は町に申し出て、利用助成券を使う。または、障害者手帳を温泉施設で提示することで利用できる。（※日帰り利用の場合、障害者手帳提示での利用はできません。）

上記の利用とは別に市町域を超えた勉強会などの会合で利用できる場合もありますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

利用できる温泉施設一覧表

| 宿泊施設名称 | 所在地 | 電話番号 | 宿泊施設名称 | 所在地 | 電話番号 |
|-------------|----------|--------------|--------------|-----------|--------------|
| 珠洲ビーチホテル | 珠州市蛸島町 | 0768-82-7000 | 川端の湯宿 滝亭 | 金沢市末町 | 076-229-1122 |
| ホテル 高州園 | 輪島市塚田町 | 0768-22-8888 | 御前荘 | 白山市白峰 | 076-259-2224 |
| 国民宿舎 能登小牧台 | 七尾市中島町 | 0767-66-1121 | 金沢・辰口温泉 まつさき | 能美市辰口町 | 0761-51-3111 |
| シーサイドヴィラ 渤海 | 志賀町富来領家町 | 0767-42-8080 | 露天のゆ 金閣 | 小松市粟津温泉 | 0761-65-3300 |
| いこいの村能登半島 | 志賀町字上野 | 0767-32-3131 | のとや | 小松市粟津温泉 | 0761-65-1711 |
| 能登ロイヤルホテル | 志賀町字矢倉谷 | 0767-32-3111 | ゆのくに天祥 | 加賀市山代温泉 | 0761-77-1234 |
| 加賀屋 | 七尾市和倉町 | 0767-62-4111 | 葉渡莉 | 加賀市山代温泉通り | 0761-77-8200 |
| あえの風 | 七尾市和倉町 | 0767-62-2111 | 森の栖リゾート&スパ | 加賀市山代温泉 | 0761-77-0150 |
| ホテル 海望 | 七尾市和倉町 | 0767-62-1515 | 湯の宿 白山菖蒲亭 | 加賀市山代温泉 | 0761-77-0335 |
| 日本の宿 のと楽 | 七尾市石崎町 | 0767-62-3131 | 加賀観光ホテル | 加賀市片山津温泉 | 0761-74-1101 |
| お宿 すず花 | 七尾市和倉町 | 0767-62-2420 | ホテル翠湖 | 加賀市柴山町 | 0761-74-5588 |
| 能登の宿はまづる | 七尾市和倉町 | 0767-62-2164 | 河鹿荘ロイヤルホテル | 加賀市山中温泉 | 0761-78-5550 |
| 休暇村 能登千里浜 | 羽咋市羽咋町 | 0767-22-4121 | すゝや今日楼 | 加賀市山中温泉 | 0761-78-4848 |

※8/1~
新規

第64回石川県身体障害者福祉大会は、11月11日（日）に 穴水町「キャッスル真名井」で開催

県身体障害者福祉大会は、平成17年度のかほく市大会から、各市町の身障協会の組織強化と活性化を念頭に市町持ち回りで開催しております。

昨年度は川北町で開催し、多くの方に参加いただき、成功裡に終了することができました。

今年度は、穴水町での開催となります。8月1日付けで、各地域身障協会及び障害別団体に開催案内を発送しております。

現在、穴水町、穴水町身障協会のご協力のもとで打ち合わせを行い、日程やアトラクションなどの内容について、最終調整を行っています。

ご参加をお待ちいたしております。

開催日時 平成30年11月11日（日）10時00分（受付は9時00分から）～12時50分終了予定

開催場所 穴水町「キャッスル真名井」（穴水湾を見下ろす高台にあります。）
（穴水町川島井の61-1）

アトラクション 地元で活動する団体の芸能披露

平成30年度日身連中部ブロック相談員研修会にご参加ください —10月に名古屋市で開催—

日身連からの委託事業である中部ブロック相談員研修会は、毎年中部ブロック内の各県・名古屋市を持ち回りで開催していますが、今年度は、名古屋市で開催されます。

開催日時 平成30年10月24日(水)～25日(木)

開催場所 名鉄ニューグランドホテル(名古屋市市中村区椿町6-9)

現在、各身障協会を通じて参加者を募集いたしております。遠方となりますが相談員の皆さんの参加をお待ちしております(スキルアップを目指しましょう)。

産業展示館4号館で「県障害者ふれあいフェスティバル」を開催 ～愛称：手をつなごう 心をつなごう いしかわまつり～

楽しい企画、催し物がいっぱいです。ご家族そろってのご参加をお待ちしております。

◇日時及び場所 平成30年9月30日(日) 午前10時～ 石川県産業展示館4号館 <入場無料>

◇イベントの内容

○ステージ

☆「日本一楽しい漢字ドリル」のうんこ先生とあそぼう! 握手・撮影会もあるよ

☆「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」の初代チャンピオン田鶴浜高校手話部の手話劇も楽しめるよ。

○東京パラリンピック紹介コーナー

障害者スポーツ、ニュースポーツ体験・紹介コーナー

☆2020東京パラ近づく!!

パラリンピック、全国障害者スポーツ大会の正式種目の体験、各競技の選手にチャレンジしよう!

○「テレ金ちゃん」プレイランド

○イベントコーナー

☆アミューズメントコーナー、☆スポーツゲームコーナー、☆ふれあいステージ、☆作品展示コーナー、☆飲食屋台コーナーなど

フェスティバルにちなんで、下記のとおり

「テーマ作品展」作品募集中! です。

締切は8月24日(金)当日必着

○募集テーマ

「ふれあい」「出会い」「心の輪」「絆」の4テーマを基本に幅広く募集します。

○募集作品部門

・美術部門(絵画、書、陶芸、手芸など)

・写真部門

・文芸部門(作文、詩、俳句など)

※ただし、未発表の作品に限る

応募方法など、詳細については石川県障害者ふれあいフェスティバル実行委員会事務局(県健康福祉部障害保健福祉課)までお問合せください。

TEL 076-225-1426/FAX 076-225-1429

身障者手帳をお持ちの方が入会できるJRジパング倶楽部の特別会員募集について —特急料金等が割引になることをご存じですか—

北陸新幹線開業に伴い、東京を始めとした首都圏や北陸新幹線の沿線県へも行きやすくなりました。

JRジパング倶楽部とは、JRが行う「ジパング倶楽部」という会員割引制度です。身体障害者手帳をお持ちの方は特別会員として加入でき、下記のとおり特急券、指定席券等が割引になります。

○入会できる年齢 男性 満60歳以上、女性 満55歳以上の方

○年会費 1,350円

○有効期限 1年。更新手続きは、期限切れとなる月の月前の1日からできます。

(例えば期限切れが7月31日であれば、6月1日からできます。)

○入会手続 事務局で入会申込書を記入。身障手帳のコピーと年会費をお持ちください。

※なお、4月27日から5月6日、8月11日から8月20日、12月28日から1月6日の期間は、割引になりませんのでご注意ください。

詳しくは、県身連事務局までお尋ねください。

JRを利用してお出かけになる方は入会されてはいかがでしょうか、入会をお待ちしております。



◆◆ 石川県障害者スポーツ協会の主な行事報告 ◆◆

石川県障害者スポーツ協会では、スポーツを通じてスポーツの楽しさや健康の保持・増進、競技力の向上を図る皆様のために、いろいろな行事、イベントを行っています。今年、すでに実施しました事業の主なものをご紹介します。

◇第18回石川県障害者スポーツ大会 ～開会宣言を県陸上競技場で～

第18回目を迎える県障害者スポーツ大会は、5月27日(日)、県西部緑地公園陸上競技場を主会場に選手、観客、スタッフ約5100人が参加し盛大に開催されました。



この大会は、今年10月に行われる全国障害者スポーツ大会・福井しあわせ元気大会の代表選手選考も兼ねていることから、県内で行われる障害者スポーツ大会としては最大のもので、金沢市・野々市市・白山市内の6会場において9競技とオープン競技・ゆうゆう運動会が行われました。

各会場では、自己記録更新と上位入賞を目指す選手と声援で、熱気あふれる一日であったと思います。

◇障害者の一日スポーツ教室：(能登・加賀)地区教室 ～新種目を体験～

6月19日(火)は、能登地区教室が「河北台健民体育館」で！6月21日(木)には、加賀地区教室を「小松サン・アビリティーズ」で開催しました。この教室は、障害の特性に応じたスポーツ技術・ルール・心構え等を学び・体験することにより、スポーツに親しむ機会を設け障害者の社会参加を目的に行っています。

種目は、卓球バレー・吹き矢・フロッカーを、県障がい者スポーツ指導員の皆様のご協力のもと行いました・・・



◇今年も支援します (H29年度から、県と金沢市で「障害者アスリート支援事業補助金交付」が施行！)

◆石川県障害者アスリート支援事業補助金について

(総 則) 第1条 県は、障害者アスリートの国際的な規模のスポーツの競技会及び全国的な規模のスポーツの競技会への出場を支援するため、予算の範囲内で障害者アスリート支援事業補助金を交付するものとし、その交付に関しては、石川県補助金交付規則(昭和34年石川県規則第29号)の定めるところのほか、この要綱の定めるところによる。

(目 的) 障害者アスリートに対し、国際大会及び全国大会に出場するために必要な費用を支援することにより、本県選手の競技力の向上を図ることを目的とする。

(交付対象) 補助金の対象となる障害者アスリートとは、石川県出身者又は石川県内に住所を有する者で、次に掲げる各号すべてに該当する者とする。

- 一 石川県障害者スポーツ協会から推薦を受けた者
- 二 過去5年間に国際大会又は全国大会で入賞したことがあり、今後も活躍が期待できる者

◆金沢市パラリンピアン等育成事業

今年度も、金沢市では障害者スポーツの世界大会での活躍を期待する同市ゆかりの選手に、補助金を交付します。市が対象としたのは市内在住者が、過去に市内に住み市内の教育機関を卒業した選手。来年3月31日までの大会などへの旅費、宿泊費、用具の購入費などの経費を30万円を上限に補助する。事業は東京パラリンピックが開かれる2020年まで継続予定。



これから行う、当協会30年度事業の主なものをご紹介します。
お手数ですが、募集要項及び申込みは、当協会HPをご覧ください。事務局までご連絡ください。

石川県障害者スポーツ協会 事務局 〒920-8557 石川県金沢市本多町3-1-10
(メール) i-sho-spo@po4.nsk.ne.jp (H P) http://i-sho-spo.sakura.ne.jp/
(TEL) 076-264-3135 (FAX) 076-264-3136

| 日 程 | 内 容 | 場 所 |
|--|--|------------------------------|
| 8/18(土)・19(日) | H30年度日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ初級指導員養成講習会 | 県立明和特別支援学校 |
| 8/28(火) 9:30~15:30 | ニュースポーツ大会「ポッチャ」 | かほく市河北台健民体育館 |
| 9/1(土) 6:30~12:00 | 第33回アカシアジョギング大会 | 内灘町(役場周辺) |
| ※障害者と健常者が交流を深め一緒に楽しく走ることができるように参加者が各々の体力に合わせてコースを選び、タイムを自己申告する、マイペースで無理なく完走することを目的としている大会。 | | |
| 9/2(日) | SON石川夏季地区大会 | 金沢プールほか |
| 9/15(土) 10:00~16:00 | 第9回石川県障害者フライングディスク大会 | 津幡運動公園 |
| 9/18(火) 予備9/20(木) | 第13回グラウンドゴルフ大会 | かほく市高松グラウンドゴルフ場 |
| 9/30(日) 9:00~16:00 | 石川県ふれあいフェスティバル 及び 石川県障害者スポーツ協会会長表彰式 | 県産業展示館4号館 |
| ※第8回目となる「県障スポ会長」表彰式は「県ふれあいフェスティバル」会場で行われます。 | | |
| 10/6(土) | 「障害者のための釣り体験講座」 | 金沢市大野お台場公園前 |
| 10/3(水) 予備日10/9(火) | 第16回福祉グラウンドゴルフ中央大会 | 金沢市民芸術村「大和町広場」 グラウンドゴルフ会場 |
| ※上記9/18(20)の「第13回グラウンドゴルフ大会」から、上位6チームが代表参加となります。 | | |
| 10/11(木)~16(火) | 第18回全国障害者スポーツ大会 福井しあわせ元気大会 | 福井県内(10/13・14・15) |
| ※強化練習会は8月から開始。結団壮行式10/11石川県選手団51名、応援よろしくをお願いします! | | |
| 10/21(日) | 平成30年度第7回カローリング大会 | 中能登町鹿島体育センター |
| 10/28(日) | 第4回金沢マラソン2018 | 金沢市内 |
| 11/11(日) | 第64回県身体障害者福祉大会穴水町大会 | 穴水 キャッスル真名井 |
| 11/18(日) | 第14回石川県ポッチャオープン大会 | いしかわ総合スポーツセンター |
| 11/24(土)・25(日) ~12/16(日) | H30年度日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ初級指導員養成講習(小松) | 小松サン・アビリティーズ |
| H31 2/19(火) | 石川県ボウリング大会・能登地区大会 | 能登地区大会:クアトロブーム鹿島 |
| H31 2/21(木) | 石川県ボウリング大会・加賀地区大会 | 加賀地区大会:御経塚グラウンドボウル |



現在調整中!!

◇県内特別支援学校(七尾・いしかわ・錦城)での障がい者スポーツ普及促進事業
⇒フォーラム(ゲスト選手招待:講演会と体験会)障がい者スポーツ指導員派遣。

※その他、障害者スポーツに関すること、指導員の派遣希望等は、当協会までお尋ねください。

● 平成30年度 障害者社会参加推進センター加盟団体の主要事業計画 ●

| 月 | 日 | 曜日 | 事業計画 | 関係団体 |
|----|---------------|------------|---|----------------|
| 9 | 1 | 土 | アカシアジョギング大会 (内灘町) | 県障害者スポーツ協会 |
| | 18 (予備日)20 | 火 (木) | 第13回グラウンドゴルフ大会 (かほく市高松グラウンドゴルフ場) | 県障害者スポーツ協会 |
| | 19 | 水 | 第31回社会福祉食卓会 (ANAクラウンプラザホテル金沢) | 日本エスコフイエ協会 |
| | 20~23 | 木~日 | 全国ろうあ者体育大会 (埼玉県) | 全日本ろうあ連盟 |
| | 30 | 日 | 石川県障害者ふれあいフェスティバル (県産業展示館 4号館) | 石川県 |
| 10 | 3 (予備日)9 | 水 (火) | 第16回福祉グラウンドゴルフ中央大会 (県大会上位チーム出場: 金沢市民芸術村) | 県労働者福祉協議会 |
| | 4・5 | 木・金 | 全加賀地区地域活動代表者研修会 (翠湖) | 全加賀身体障害者福祉協議会 |
| | 6 | 土 | 障害者のための釣り体験講座 (金沢港周辺) | 県障害者スポーツ協会 |
| | 6・7 | 土・日 | 第60回北信越ろうあ者大会 (県地場産業振興センター本館) | 県聴覚障害者協会 |
| | 13~15 | 土~月 | 第18回全国障害者スポーツ大会 (福井県) | 福井県大会実行委員会 |
| | 20・21 | 土・日 | 第27回北信越ブロックSTT大会 (金沢市浅野川市民体育館) | 県視覚障害者協会 |
| | 21 | 日 | 第7回カローリング大会 (能登町鹿島体育センター) | 県障害者スポーツ協会 |
| | 24・25 | 水・木 | 第22回日身連中部ブロック相談員研修会 (名古屋市) | 名古屋市身体障害者福祉連合会 |
| | 27・28 | 土・日 | 第51回手をつなぐ育成会東海北陸ブロック大会 (三重県・志摩市) | 東海北陸地区育成会 |
| 28 | 日 | 2018金沢マラソン | 金沢市 | |
| 11 | 11 | 日 | 第64回石川県身体障害者福祉大会 (穴水町キャッスル真名井) | 県身体障害者団体連合会 |
| | 14~16 | 水~金 | 全国職員研究大会 (山口市) | 日本知的障害者福祉協会 |
| | 18 | 日 | 第14回石川県ポッチャオープン大会 | 県ポッチャ協会 |
| | 24・25 | 土・日 | 初級スポーツ指導員養成講習会 (小松サン・アビリティーズ) | 県障害者スポーツ協会 |
| 12 | 3・4 | 月・火 | 全国児童発達支援施設運営協議会 | 日本知的障害者福祉協会 |
| | 16 | 日 | 初級スポーツ指導員養成講習会 (最終日) (小松サン・アビリティーズ) | 県障害者スポーツ協会 |
| 1 | 23~27 | 水~日 | 中級スポーツ指導員養成講習会 (いしかわ総合スポーツセンター) | 県障害者スポーツ協会 |
| 2 | 19 | 火 | 第15回ボウリング大会・能登大会 (クアトロブーム鹿島) | 県障害者スポーツ協会 |
| | 21 | 木 | 第15回ボウリング大会・加賀大会 (御経塚サティ) | 県障害者スポーツ協会 |
| | 23・24 | 土・日 | 全国手をつなぐ育成会連合会全国大会 (京都府) | 全国手をつなぐ育成会連合会 |

~お知らせ~

日本身体障害者団体連合会機関紙「日身連」の定期購読について

日身連では、活動状況や国の動きを読みやすくまとめた機関紙「日身連」を毎月発行しています。ぜひ、ご購読ください。

○購読料 年600円 (毎月発行 年12回発行) 詳しくは、県身連事務局までお問合せください。

編集後記

記載の記事は、山崎、山田、西野で担当いたしました。

毎日暑い日々が続いております。皆さま方には、いかがお過ごしでしょうか。10月には福井県で全スポ大会が開催されます。参加選手には、頑張ってほしいと思います。まだまだ暑い日々が続きますが、体に気を付けてお過ごしください。(山)